

<推薦調書等 記入例>

目 次

・ 民生委員候補者推薦調書 記入要領 -----	1
・ 民生委員候補者推薦調書【記入例 1 新任候補者】 -----	2
・ 民生委員候補者推薦調書【記入例 2 再任候補者】 -----	3
・ 民生委員候補者推薦調書(主任児童委員)【記入例 3 新任候補者】 --	4
・ 民生委員候補者推薦調書(主任児童委員)【記入例 4 再任候補者】 --	5

「民生委員・児童委員(主任児童委員)候補者推薦調書」記入要領

No.	項目	説明
(1)	氏名、生年月日、性別、年齢	「氏名」は、戸籍上の氏名を記入してください。 「年齢」は、 <u>令和7年12月1日現在</u> で記入してください。
(2)	現住所、電話番号	「現住所」は、住民基本台帳上の住所を記入してください。
(3)	市議会議員の選挙権の有無	民生委員法第6条の規定によって、鳥取市議会議員の選挙権を有する者でなければなりません。 (満18歳以上の日本国民で引き続き3ヶ月以上鳥取市に住所を有する等の要件が生じます。)
(4)	現住所の居住年数	およその居住年数を令和7年12月1日現在で記入してください。
(5)	職業、勤務先	職業(無職の場合は無職と記入ください)、お勤めされている場合は勤務先を記入してください。
(6)	健康の状態	「否」の場合は、積極的な活動ができる旨の理由を(18)欄に記入してください。
(7)	現在関係する公職	「〇〇審議会委員」等わかる範囲で記入してください。
(8)	主な職歴	「元社員」等わかる範囲で記入してください。
(9)	時間的余裕の程度	「否」の場合は、積極的な活動ができる旨の理由を(18)欄に記入してください。
(10)	当該地域での活動基盤	〃
(11)	世帯員の協力期待の可能性	〃
(12)	地域住民の信望	〃
(13)	賞罰	社会福祉功労に関係するものについて、表彰年月日とともに記入してください。
(14)	担当を予想される地域の状況	「否」の場合は、積極的な活動ができる旨の理由を(18)欄に記入してください。
(15)	児童福祉に対する理解と熱意の程度	〃
(16)	現職再推薦者の状況及び活動実績	新任者を推薦される場合は、記入の必要はありません。 実績等は、地区民生児童委員協議会会長から聴取してください。 「否」である場合は、積極的な活動ができる旨の理由を(18)欄に記入してください。
(17)	前任者	前任者について記入してください。
(18)	推薦会の総合意見及び候補者として推薦されるに至った最も重要な要素又は選考上特に問題となった事項	人物評価などを記入してください。 例:「温厚・誠実で人柄がよく、また、町内会役員として長年活動しており、地域の実情に精通している。」など

※「否」に該当する項目がある場合は、積極的な活動ができる旨の理由を(18)欄に記入ください

《新任候補者の場合》

(別紙6)

様式第2号(第2条関係)

民生委員候補者推薦調査書

過去に民生委員をされていた方を含みます。

(1) (ふりがな) 氏名 生年月日 性別	とみやす さちこ 富安 幸子 昭和35年11月8日生 満65才	性別 女	(2) 現住所 〒680-8571 鳥取市幸町71番地 電話番号(0857) - 30-8202
(3) 市議会議員 の選挙権	① 有 2 無	(5) 職業 会社員	勤務先 (株)鳥取
(4) 現住地 居住年数	およそ 25 年間	(7) 現在関係する公職 〇△審議会委員	(8) 主な経歴 なし
(6) 健康の状況	① 適 2 否 (既往症:)	(11) 世帯員の協 力期待の可 能性	① 適 2 否
(9) 時間的余裕の 程度	① 適 2 否	(13) 賞 罰	なし
(10) 当該地域での 活動基盤	① 適 2 否	(14) 担当を予 想される地 域の状況	(7) 地域名 尚徳一区 (イ) 地域 把握程度 ① 適 2 否 (ウ) 世帯 状況 総世帯数 50 被保護世帯数 要援護世帯数 生活福祉資金 貸付世帯数
(12) 地域住民の信望	① 適 2 否	(15) 児童福祉に対する理解と熱意の程度	① 適 2 否
(16) 現職再推 薦者の状 況及び活 動実績	(ア) 民生委員在職年数 (方面委員を含む) 自 ____年 ____月 ____日 至 ____年 ____月 ____日 年 月 間 自 ____年 ____月 ____日 至 ____年 ____月 ____日 (16)は新任の場合は、記入不要。 元職(過去に民生委員をされていた方)の場合は、 (ア)をご記入ください。	(イ) 社会福祉関係法令 に対する理解の程度	1 適 2 否 被保護世帯 計 ___ 世帯 要援護世帯
(カ) 把握と援護活動 の実績	1 適 2 否	(オ) 一人暮らし老人、 障害者等の把握と 援護活動の実績	1 適 2 否
(キ) 児童委員として の活動状況	要保護児童の把握と指導 母子保健及び母子家庭の援護指導 児童の健全育成活動	1 適 2 否 1 適 2 否 1 適 2 否	1 適 2 否 1 適 2 否 1 適 2 否
(ク) 福祉事務所等関係 期間への協力程度	1 適 2 否	(ケ) 地域組織活動へ の参加と実績	1 適 2 否
(ク) 民生委員協議会 の出席状況 ※50%未満の場合は 説明附記のこと	年間開催数 回 出席率 % 出席回数 回	(コ) その他現任 期中におけ る主な活動 実績	1 適 2 否
(17) 前任者 (ア) 氏名 鳥取 次郎 満 56 才 性別 男	(イ) 辞任 年月日 R7 年 11 月 30 日 (ウ) 事由 任期満了	新任の場合は、必ず前任者について記入してください。 任期満了の場合はR7.11.30と記入ください。	
(18) 推薦書の総旨及び 候補者として推薦され るに至った最も重要な 要素又は選考上特に問 となった事項	温厚・誠実で人柄が良く、また、自治会の役員として長年地域活動にも積極的に取り 組んでおり、地域の信望を得ている。		
(19) ※整理番号	(20) 一連番号		

記入上の注意

(19)は記入不要。

算用数字を用いること。
事項中、番号を付して表示してあるものはその番号を○で囲むこと。

- 3 (17)前任者欄は一斉改選時における現職再推薦者にあつては記入の必要はないこと。
- 4 (19)※整理番号は記入しないこと。
- 5 元委員の場合は(16)の(ア)にも記入すること。

様式第2号(第2条関係)

民生委員候補者推薦調書

(1) (ふりがな) 氏名 生年月日 性別	とっとり いちろう 鳥取 一郎 昭和25年12月8日生 満75才	性別 男	(2) 現住所 T680-8571 鳥取市幸町71番地 電話番号(0857) - 30-8202	
(3) 市議会議員 の選挙権	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 2 無	(5) 職業 なし	勤務先	
(4) 現住地 居住年数	およそ 60 年間	(7) 現在関係する公職 なし	(8) 主な経歴 小学校教員25年	
(6) 健康の状況	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否 (既往症:)	(11) 世帯員の協力期待の可能性 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(14) 担当を予想される地域の状況	
(9) 時間的余裕の程度	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(13) 賞罰 なし	(7) 地域名 尚徳2区	
(10) 当該地域での活動基盤	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(14) 担当を予想される地域の状況	(イ) 地域の把握程度 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	
(12) 地域住民の信望	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(14) 担当を予想される地域の状況	(ウ) 世帯状況 総世帯数 60 被保護世帯数 要援護世帯数 生活福祉資金貸付世帯数	
(15) 児童福祉に対する理解と熱意の程度	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否			
(16) 現職再推薦者の状況及び活動実績	(ア) 民生委員在職年数(方面委員を含む)	自 <u>29</u> 年 <u>12</u> 月 <u>1</u> 日 至 <u>30</u> 年 <u>5</u> 月 <u>31</u> 日 <u>3</u> 年 <u>6</u> 月間 自 <u>4</u> 年 <u>12</u> 月 <u>1</u> 日 至 <u>7</u> 年 <u>11</u> 月 <u>30</u> 日	(イ) 社会福祉関係法令に対する理解の程度 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	
	(イ) 低所得者の実態把握と援護活動の実績	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(ウ) 現に指導を行っている対象世帯 被保護世帯 <u>1</u> 計 <u>6</u> 世帯 要援護世帯 <u>5</u>	
	(カ) 児童委員としての活動状況	要保護児童の把握と指導 母子保健及び母子家庭の援護指導 児童の健全育成活動	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	
	(キ) 福祉事務所等関係期間への協力程度	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(ク) 地域組織活動への参加と実績 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	
	(ケ) 民生委員協議会の出席状況 50%未満の場合は説明附記のこと	年間開催数 <u>12</u> 回 出席率 <u>100</u> % 出席回数 <u>12</u> 回	(コ) その他現任期中における主な活動実績 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	
	(17) (ア) 氏名	性別	(イ) 辞任年月日	(ウ) 事由
	(17) (イ) 氏名	性別	(イ) 辞任年月日	(ウ) 事由

これまでの在任期間全てをご記入ください。

(17)は再任の場合は、記入不要。

(19) ※整理番号 (20) 一連番号

(19)は記入不要。
算用数字を用いること。
事項中、番号を付して表示してあるものはその番号を○で囲むこと。
(17)前任者欄は、再選時における現職再推薦者に対しては記入の必要はないこと。
4 (19)※整理番号は記入しないこと。
5 元委員の場合は(16)の(ア)にも記入すること。

※新任候補者(主任児童委員)の場合

(別紙6-1)
(主任児童委員用)

様式第2号(第2条関係)

民生委員候補者

過去に民生委員をされていた方を含みます。

(1) (ふりがな) 氏名 生年月日 性別	とっとり はなこ 鳥取 花子 昭和41年9月9日生 満59才	性別 女	(2) 現住所 T680-8571 鳥取市幸町71番地 電話番号(0857) - 30-8202
(3) 市議会議員 の選挙権	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 無	(5) 職業 なし	勤務先
(4) 現住地 居住年数	およそ 27 年間	(7) 現在関係する公職 なし	(8) 主な経歴 なし
(6) 健康の状況	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否 (既往症:)	(11) 世帯員の協力期待の可能性 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(14) (ア) 地域名 鳥取地区全域 (イ) 地域の把握程度 <input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否 (ウ) 世帯状況 総世帯数 被保護世帯数 要援護世帯数 生活福祉資金 貸付世帯数
(9) 時間的余裕の程度	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(14)の(ウ)は主任児童委員は、記入不要。	
(10) 当該地域での活動基盤	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	賞罰 なし	
(12) 地域住民の信望	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否		
(15) 児童福祉に対する理解と熱意の程度	<input checked="" type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否		
(16) 現職再推薦者の状況及び活動実績	(ア) 民生委員在職年数(方面委員を含む) 自 年 月 日 至 年 月 日 年 月 日間 自 年 月 日 至 年 月 日 月	(イ) 社会福祉関係法令に対する理解の程度 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(ウ) 被保護世帯 計 世帯 要援護世帯
	(エ) 低所得者の実態把握と援護活動の実績 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	障害者等の把握と援護活動の実績 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	
	(カ) 児童委員としての活動状況	要保護児童の把握と指導 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否 母子保健及び母子家庭の援護指導 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否 児童の健全育成活動 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	
	(キ) 福祉事務所等関係期間への協力程度 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	(ク) 地域組織活動への参加と実績 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否	
(ケ) 民生委員協議会の出席状況 50%未満の場合は説明附記のこと 年間開催数 回 出席率 % 出席回数 回	(コ) その他現任期中における主な活動実績 <input type="radio"/> 1 適 <input type="radio"/> 2 否		
(17) 前任者	(ア) 氏名 鳥取 順子 満60才	性別 女	(イ) 辞任 年月日 R7年11月30日 (ウ) 事由 任期満了
(18) 推薦会の総合意見及び候補者として推薦されるに至った最も重要な要素又は選考上特にとりあつた事項	温厚・誠実で人柄が良く、また、子ども会の役員としても長年活動しており、子どもの育成に関心深く、適任者である。		

記入上の注意

- (19)は記入不要。て算用数字を用いること。る事項中、番号を付して表示してあるものはその番号を○で囲むこと。
- 3 (17)前任者欄は一斉改選時における現職再推薦者にあつては記入の必要はないこと。
- 4 (19)※整理番号は記入しないこと。
- 5 元委員の場合は(16)の(ア)にも記入すること。

※再任候補者(主任児童委員)の場合
(別紙6-1)
(主任児童委員用)

様式第2号(第2条関係)

民生委員候補者推薦調書

(1) (ふりがな) 氏名 生年月日 性別	かみうお けいこ 上魚 恵子 昭和39年12月1日生 満61才	性別	女	(2) 現住所	〒680-8571 鳥取市幸町71番地 電話番号(0857) - 30-8202		
(3) 市議会議員 の選挙権	① 有 2 無		(5) 職業	パート		勤務先	(株)000
(4) 現住地 居住年数	およそ 30 年間		(7) 現在関係する公職	なし		(8) 主な経歴	なし
(6) 健康の状況	① 適 2 否 (既往症:)		(11) 世帯員の協力期待の可能性	① 適 2 否		(14) (ア) 地域名	鳥取地区全域
(9) 時間的余裕の程度	① 適 2 否		(14) (イ) 世帯の状況	① 適 2 否		(イ) 地域把握程度	① 適 2 否
(10) 当該地域での活動基盤	① 適 2 否			(ウ) 世帯状況	総世帯数 被保護世帯数 要援護世帯数 生活福祉資金 貸付世帯数		
(12) 地域住民の信望	① 適 2 否		賞罰	なし			
(15) 児童福祉に対する理解と熱意の程度	① 適 2 否						
(16) 現職再推薦者の状況及び活動実績	(ア) 民生委員在職年数(方面委員を含む)	自 1年 12月 1日 至 7年 11月 30日 6年 月 日		(イ) 社会福祉関係法令に対する理解の程度	① 適 2 否		
	(イ) 低所得者の実態把握と援護活動の実績	1 適 2 否		(ウ) 現に指導を行っている対象世帯	被保護世帯 計 1 世帯 要援護世帯 1		
	(カ) 児童委員としての活動状況	要保護児童の把握と指導		① 適 2 否			
		母子保健及び母子家庭の援護指導		① 適 2 否			
		児童の健全育成活動		① 適 2 否			
	(キ) 福祉事務所等関係期間への協力程度	① 適 2 否		(チ) 地域組織活動への参加と実績	① 適 2 否		
	(ク) 民生委員協議会の出席状況(50%未満の場合は説明附記のこと)	年間開催数 12 回 出席回数 5 回 出席率 42 %		(コ) その他現任期中における主な活動実績	① 適 2 否		
(17) 前任者	(ア) 氏名	満才	性別	(イ) 辞任年月日	(ウ) 事由		
(18) 推薦会の総合意見及び候補者として推薦されるに至った最も重要な要素又は選考上特になった事項	平日は勤務があり地区協議会の会議の出席率は低かったが、主任児童委員在職中は、子ども会活動のリーダーとして先頭に立ち、児童との関わりに意欲的であり、再任が期待される。						

記入上の注意

(19)は記入不要。

算用数字を用いること。
事項中、番号を付して表示してあるものはその番号を○で囲むこと。

- 3 (17)前任者欄は一斉改選時における現職再推薦者にあつては記入の必要はないこと。
- 4 (19)※整理番号は記入しないこと。
- 5 元委員の場合は(16)の(ア)にも記入すること。